

税 労 第 62-020 号
令和 3 年 11 月 15 日

各地区本部執行委員長 殿
中 央 執 行 役 員

日本税関労働組合
中央執行委員長 倉 本 和 邦

第 62 期第 1 回書記長会議議事録について（送付）

このことについて、議事録を作成したので、別紙 1 のとおり送付します。

第 62 期第 1 回書記長会議議事録

1 開催日時 令和 3 年 10 月 30 日 (土) 午前 9 時から午後 5 時

2 開催場所 会議するなら及び各地区本部 (ハイブリッド開催)

3 出席者

[副中央執行委員長]

齋藤雅記

[中央書記局]

村岡和弥 (書記次長)

[地本書記長]

北出淳一、内木太一 (WEB)、小山内豊、平松邦紀 (WEB)、取越光生、本田健太 (WEB)、小幡仁、比嘉祐也 (WEB)

[地本副委員長] ※書記長欠席のため

浦中篤 (WEB)

[オブザーバー]

佐々木不二夫、稗田佳介

4 議題

(1) 各地区本部情勢報告

(2) 検討事項「草の根活動状況について」

(3) 検討事項「組織拡大に向けた具体的取り組み事項について」

(新職及び本省他機関帰属者加入状況等含む)

(4) その他

5 議事内容

(1) 各地区本部情勢報告

ア 函館

・12月初旬に税関長交渉。

イ 東京

・12月10日前後に税関長交渉。

ウ 横浜

・税関長交渉は現在各職場の組合員から意見を集約中。交渉日等は当局と調整中。

エ　名古屋

- ・10月16日に名古屋定期大会。
- ・10月21日に国公連合東海の幹事会に出席。
- ・11月2日に人事院中部交渉。
- ・12月14日に税関長交渉。

オ　大阪

- ・税関長交渉は未定。

カ　神戸

- ・10月2日に神戸定期大会。同日に青年総会。今期役員10名中6名が新規なので、友誼団体やオルグについて丁寧に説明しながら行っていく予定。
- ・12月2日に税関長交渉。
- ・7月に行ったアンケートでテレワークについて多く意見があり、税関長交渉で議題にあげて行う予定。

キ　門司

- ・12月2日の週に税関長交渉。

ク　長崎

- ・12月9日に税関長交渉。

ケ　沖縄

- ・12月に税関長交渉を調整している。

(2) 検討事項「草の根活動状況について」

各地区本部からの「草の根活動状況」は別紙のとおり。他の地区本部の活動を参考とし、各地区本部の実態に応じて実施できる内容があれば実施していく、会議等を通じて情報交換等をしていく。その他、別紙「草の根活動状況」以外の発言は以下のとおり。

ア　函館

- ・オルグについては、前期1月に分会にWi-Fiを貸し出してWOOMで行ったが、例年の1割程度の参加だった。今期は年明けに集合メインで開催し、非組合員も含めて実施していきたい。

イ　東京

- ・オルグは11月5日に分会長も参加する地区委員会で方向性を決めたい。
- ・地本、分会ニュースについては、これまで新聞を配布してもらう人が決まらないなどの問題が発生していたが、今期からLINE公式アカウントを使って配信することにより、事務効率化が図られた。LINE公式アカウントはアンケート依頼にも活用している。

ウ 横浜

- ・オルグは分会から申し入れがあれば行う。
- ・組合費を下してくれと言われた場合は、他組織の方が高いと説明している。
(大阪) 大阪では、現在の組合費でも赤字だと説明している
(神戸) オルグで必ず出てくる質問であり、お金の使い方を説明している。

エ 名古屋

- ・コロナの影響で2年実施できていないバスレスを今期は復活させて力を入れていきたい。ファミリー層を対象に青年部がメインで企画している。参考に過去の参加は全体で40名程、日帰りで組合員は1人2,000円(子供は無料)、非組合員は1万円としている(非組合員は税関夫婦でどちらかが非組合員だった場合を想定)。

オ 大阪

- ・オルグについては、非組合員の新職も誘っている。費用は全額組合負担。
- ・前期旗開きの代わりに実施した福引抽選会については、5万円のアマゾンギフト券を景品とした。組合員は350人程度いるが、80名程度から反応があった。アンケートではこの半分程度しか反応がない。

カ 神戸

- ・在宅で行われる中等科研修で、WEB環境の整っていない組合員にモバイルWi-Fiを貸し出したが、料金は請求していない。組合費に含まれている整理。

キ 門司

- ・女性当直が開始されることについて、関係する職員(男性含む)に対してヒアリングを行った結果、答申記載以外の問題として、男性と女性が一緒に泊まることに対する不安が挙がっていた。
- ・オルグ、旗開きは集合で考えている。

ク 長崎

- ・12月に青年でクリスマスサンタを行っている。

ケ 沖縄

- ・職場オルグは先週から対面で行っている。
- ・コロナPCR検査補助について、那覇在住者は3,000円で受けられるため、2,000円の補助を行っている。教宣で周知しており、これまでの利用者は2名。
- ・旗開きについては、役員を3か所に分散して行うか検討している。

(3) 検討事項「組織拡大に向けた具体的取り組み事項について」

(新職及び本省他機関帰属者加入状況等含む)

各地区本部からの「組織拡大に向けた具体的取り組み」は別紙のとおり。各地区本部で作成している独自の加入懇意資料について、中央で取りまとめ、全地区本部で共有することとした。その他、別紙「組織拡大に向けた具体的取り組み」以外の発言は以下のとおり。

ア 函館

- ・15名中3名が加入している。
- ・大卒は初め入らなかつたが、分会での勧誘で3名加入した。
- ・パンフレットを使って加入懇意している。説明時は短めな内容（パワハラや給与等）で行っている。
- ・労金のローン金利が良くて加入した者がいた。

イ 東京

- ・委員長より未加入者に対し、直接メールにて加入懇意を行ったが、過去にクレームになったことがある。
- ・教育官の人選については交渉議題に入れる予定。
- ・成田で飲み会をする予定。
- ・スキーレクやタイムズの斡旋など、メリットを記載した1枚紙を配布して加入懇意している。

ウ 横浜

- ・対面での加入懇意はできていない。
- ・加入懇意の際は、親役員が出ていくと新職は委縮するので、青年役員から接触するようしている。説明時は、セミナーで同期と会えるなど、メリット・デメリットを伝えている。

エ 名古屋

- ・コロナ前は、青年委員会作成のパンフレットを使用して加入懇意している。
- ・マンツーマンでの加入懇意だと、監禁と言われる可能性もあるので気を付けている。

オ 大阪

- ・青年委員会作成のパンフレット、地本で使っている1枚もの、教宣で使っているもの等を使用して加入懇意している。

カ 神戸

- ・両面1枚もの（表面は組合とは、裏面は友誼団体とはなど）を使用して加入懇意している。
- ・加入懇意時は、青年役員からレク等の説明をしている。

- ・女性に対して説明するときは、女性の組合員にも出席してもらっている。
- ・令和2年新職とは全員と接触している。アポ取りはメールで同じ部門の複数人でお願いしている。

キ 門司

- ・令和3年の新職については、大卒4名、高卒1名加入している。
- ・地本で作成している1枚ものを使用して加入懇意している。
- ・青年層役員が加入懇意を行っている。
- ・コロナになってからは、メールにて加入懇意を実施している。

ク 長崎

- ・令和3年の新職については、大卒が12名中5名、高卒が7名中7名加入している。
- ・中途採用の係長級も2名加入。本省他機関帰属者も4名加入している。
- ・加入方法は、
- ・例年は、委員長と青年部長で加入懇意を行っている。
- ・青年委員会作成のパンフレットを使用して加入懇意している。

ケ 沖縄

- ・令和3年の新職については、高卒は全員加入したが、大卒は1名未加入となっている。
理由としては、親の介護で金銭的なもの。
- ・海保から戻ってきた1名は加入。他関出向中の係員1名が組合を辞めたいと言っている。
- ・脱退申し出者への引き留めを行っているが、これまで引き留められたことはない。
- ・地本作成の1枚ものを使用して加入懇意している。

(4) その他

ア 人事院交渉について

10月21日（木）に実施し、現在議事録作成中のため、作成後各地区本部に共有する。なお、各地区本部にあっては、各エリアの国公連合にて、人事院地方事務局との交渉を実施していると思われる。各エリアの国公連合との関係性にもよるが、交渉題についてはなるべく中央本部との摺り合わせを意識願いたい。

イ 内閣人事局交渉について

同じく10月21日（木）に実施し、現在議事録作成中のため、作成後各地区本部に共有する。回答の中で「コロナ禍で観光旅客が一時的に減少しているものの、関税当局としては、マイナスとせず、その分、今まで配慮できなかった航空貨物などの検査について言及した増員要求となっている」などの発言があった。

ウ 各種要請書提出について（統一行動）

「定年退職者の後補充等に関する要求書」「中高年層組合員の処遇改善に関する要求書」については、10月26日（火）に関税局へ提出済み。各地区本部にあっては、統一行動をお願いする。

エ 関税局長交渉について

11月26日（金）、30日（火）、12月1日（水）で調整中。人数は昨年と同程度だが、時間は通常に戻して1時間。

オ 活動状況報告について

第61期第8回拡大中執で決定したように、毎月10日までに提出されたものを中央書記局より、各地区本部へフィードバックし、活動状況を共有することとなっているので、提出の徹底をお願いする。また、提出フォームも新しくなっているので注意願う。

以上